

事業報告書 (HP 公開用)

【ジェンダーを知って楽に生きよう ～みんなが幸せな社会とは～】

日時	平成 28 年 8 月 26 日 (金) 18 : 30 ~ 20 : 30
目的	日常生活におけるジェンダーの気づき方やジェンダーの背景にある社会的構造について学び、各地域におけるまちの特徴を生かした男女共同参画推進条例及び行動計画策定に向けた支援や、今まで以上に男女平等の推進を図ることを目的とする。
対象	地域住民および宮古島市
講師	沖縄キリスト教学院大学教授 新垣 誠 氏 (あらかきまこと)
会場	宮古島市働く女性の家
定員	設定なし
参加者数	19 名 (男性 2 名 ・ 女性 17 名)
講演内容 (概要)	<p>沖縄キリスト教学院大学教授の新垣 誠 氏を招き宮古島市にて出前講座を開催した。</p> <p>講話はタブレットやスマートフォン等の IT を駆使しテンポの良いユーモアのある語り口で始まり、日常生活にある様々なジェンダーの例を取り上げ、参加者の意見や感想を求めた。</p> <p>(例) ・ 動画「恋愛マニュアル」(男とはこういうもの?)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TV コマーシャル 「ジョージア:世界は誰かの仕事でできている」(なぜか男性のみ) 「B I C ブライダル」(なぜか女性のみ) ・ 男の子っぽいのが実は可愛い娘の写真 ・ B a b y - X の話 ・ m a n = 男 o r 人 ? → P e r s o n ・ 後出しジャンケンで負けることの難しさ ・ 「女性は運転が下手である! ?」についてのグループ討議・・・その他。 <p>知らず知らずに染みついた様々な先入観が悩みや病気さらには自殺に繋がることもあり、無意識に人を傷つけることもある。「男らしさ」「女らしさ」ではなく、「自分らしさ」を大切に家庭、職場、社会づくりを考えるべきであると解説された。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ とても分かりやすく楽しみながらの講座、よかったです。これからも続けてほしいです。 ・ わかりやすいジェンダー教室や講座を小・中・高校生に取り入れてほしい (年齢に応じて断続して必要) と思います。子育ての問題や DV の多さなど、掘り下げた内容もほしいです。 ・ 愛着障害の説明が胸に刺さった。息子のことと重なり、これからの対応を考えていきます。 ・ 自分の中にあったモヤモヤしたものがジェンダー規範だったということ、講座に参加して納得することができました。 <p style="text-align: right;">(一部抜粋)</p>
写真	
	主催：沖縄県・(公財)おきなわ女性財団 共催：宮古島市